

認知症カフェ なごみ

発行

認知症カフェ実行委員会



認知症カフェなごみ開催

一月四日(金)十三時
 三十分から西一会館で認
 知症カフェなごみを開催
 し、参加者は31名、家
 族の方も2組来られてい
 ました。

●オープニングは各代表
 の挨拶に続いて一月一日
 の合唱の後、司会の声に
 合わせて手指を使つての
 脳活トレーニング。担当
 者の掛け声に合わせて指
 を折り、数を数えて、脳
 活を行いました。

出しもの

(一)手芸コーナー

今回は、きれいな写真
 や絵が載った新聞を使つ
 てエコバック作りです。
 底も折りこんで成形
 し、取っ手も上手に作っ
 っていました。木村拓哉を
 バックの中央にしたもの
 や、魚が回遊しているも
 ので作っていました。

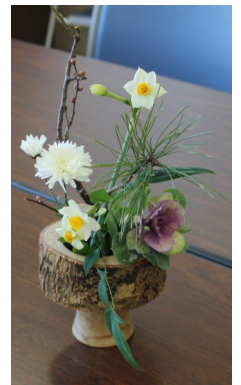
(二)福笑い

出演者は目隠しをし
 て、ボードに貼った顔の
 絵に、案内者が手渡した

ものを受け取り、「右
 目」「鼻」の掛け声に
 合わせて、絵の上に置
 いていました。

(三)布絵本

県立長寿福祉センター
 から借りてきた布絵本を
 紹介していました。「は
 なさかじいさん」の絵
 は、布の上に犬も小判も
 おじいさんも貼ってでき
 ていました。



お遊びコーナー

(四) 麻雀コーナー
麻雀を良く知っている人が参加しているとき、このコーナーが開設されます。

初心者だった方も回を重ねるごとに様になってきたようです。

(五) 数字合わせパズルコーナー

このコーナーでは、1から8までの数字各4個を、黄色い紙の裏表に、各16個バラバラに設置しているものを、1から順に4個集めるゲーム。表側か裏面のどこにその数字があるかで頭を使うゲームです。新しく来られた方に担当者が優しく説明していました。

(六) 認知症予防ビー玉コーナー

穴の空いた板にビー玉をパターンに合わせてセットする。ビー玉をパターンから一つ取って、縦または横に一つ飛びで置き、飛び越されたビー玉は箱に戻す。手順が悪いと取れなくなったビー

玉が多く残る。一つだけ残して完了できれば成功です。

●最後に「冬景色」「いつでも夢を」を元気よく合唱して終了しました。

●二月の「認知症カフェなごみ」

開催日 二月一日
(金) 十三時三十分から『西一会館』にて開催します。

多数のご参加をお待ちしています。

《認知症カフェなごみは祭日を除き、毎月第一金曜日に開催しています》会場までは草津駅東口から豆バスが出ています(十三時三十分発、十三時三十三分着)。なお往復利用の場合、帰りは半額になりますので運転手さんに申し出てください(半額利用券を発行してくれます)

どなたでもご自由に参加できますので、お気軽にお越しください。
(参加費 2000円)

